

Vol 189 「金利のある世界」で検討したい  
日本株のアクティブファンド

日経平均株価は7月高値から8月にかけて急落しましたが、足元で38,981円まで回復しています(2024年10月18日現在)。短期間で歴史的な変動を経験した日本株ですが、再び4万円台に迫る水準にまで回復していることもあり、コールセンターには日本株の先行きや関連ファンドについてのお問合せが増えています。

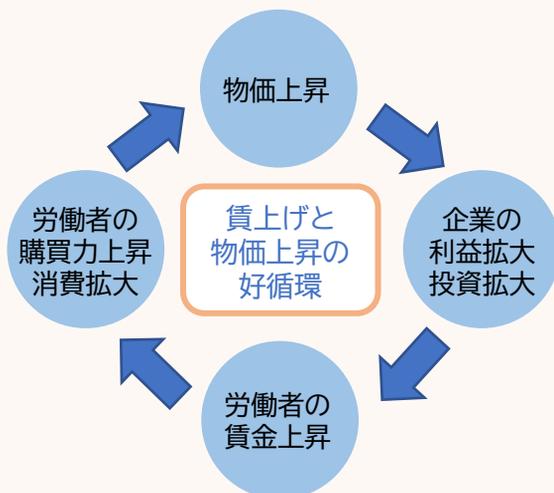
■日経平均株価の推移

期間:2022年12月30日~2024年10月18日



※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成  
 ※各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。  
 ※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■日本経済におけるデフレ脱却期待



日経平均株価やTOPIX(東証株価指数)に連動するインデックスファンドは新NISAでも人気がありますが、最近ではベンチマークを上回る投資成果を目指す日本株のアクティブファンドに関心を持たれる方も多いようです。その背景として、日本経済の賃上げと物価上昇の好循環によるデフレ脱却期待(右図)に加えて「金利環境の変化」もあるようです。

## 「金利のある世界」で企業の優勝劣敗が進む可能性が

日本銀行は2024年3月に17年ぶりにマイナス金利を解除し、7月には追加利上げを行ないました。今後は国内外の経済指標や物価の情勢を確認しながら慎重に追加の利上げを検討していくとのこと。

金利が上がると、企業の事業環境にさまざまな影響が出てきます。例えば、負債が多い企業は借入コストの上昇により、収益が圧迫される可能性があります。

### ■ 日米の政策金利等の推移

期間：2022年1月3日～2024年10月18日

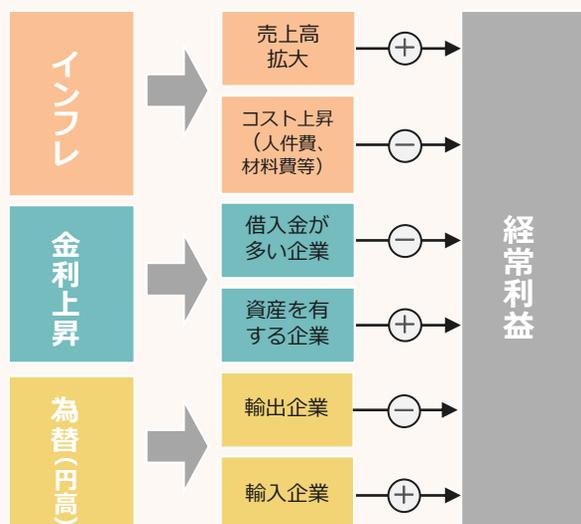


米国：政策金利（FFレートの上限金利）、日本：無担保コール翌日物金利（ただし、マイナス時は日銀当座預金（一部）への付利の水準）

※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成  
※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

また、米ドル(対円)の為替市場では、金利上昇による日米金利差の縮小は円高の要因にもなります。円高は輸出企業にとっては不利ですが、輸入企業にとっては有利に働きます。例えば、自動車メーカーや電子機器メーカーなどの輸出企業は、円高によって輸出品の価格競争力が低下し、売上や利益が減少する可能性があります。一方で、原材料や製品を海外から輸入している企業は、円高によって輸入コストが下がる等の理由で、利益が増加することがあります。

### ■ 「金利のある世界」で企業が受ける影響



※上記は一例です。

このように、金利の変動は企業の財務状況や為替の動向に影響を与え、企業の競争力に差が出る可能性があります。つまり、これまでの「金利のない世界」に比べて「金利のある世界」では企業の優勝劣敗がこれまで以上に進む可能性が考えられます。

「金利のある世界」では企業の業種や財務状況などによって、収益にさまざまな影響が出てきますね。



## 「金利のある世界」における日本株アクティブファンドの重要性

この可能性を踏まえて、資産運用においては、金利が上昇する局面でも成長し続ける企業を見極めることが重要になります。ここで活用したいのが投資信託ですが、その組入銘柄の特徴として、インデックスファンドは市場の平均的な動きを捉えるために幅広い銘柄を対象としており、指数と同様の構成となっています。一方、アクティブファンドは市場分析や銘柄調査により優良な企業を厳選して投資を行なうといった特徴があります。

アクティブファンドは市場分析や銘柄調査等に費用等がかかるため、インデックスファンドと比較してコストが高くなる傾向があります。



日本では「デフレ脱却期待」と「金利のある世界」の2つの構造変化が同時進行しており、こうした環境下において、運用担当者の「目利き力」を活かした日本株のアクティブファンドは資産運用の一つとして魅力的な選択肢だと考えられます。

ただ、一口にアクティブファンドと言っても様々なタイプのものがあります。ファンドの投資目的や特徴は目論見書に記載されていますので、ファンドを選ぶ際の参考にしてみてください。日興アセットでは、さまざまなタイプの日本株アクティブファンドを運用しています。以下のリンクにラインナップが整理されていますので、ぜひご参考ください。

【特集ページ】日興アセットが運用する日本株式アクティブファンド



<https://www.nikkoam.com/sp/jp-equity-fund>

※QRコードを読み取ると、日興アセットのWebページが表示されます。

よかったら  
チェックしてみて  
ください～。



nikko am



コールセンター

0120-25-1404

営業時間 平日 9:00～17:00

日興アセットマネジメント